

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、飼い主のいない猫に不妊去勢手術を受けさせる個人及び地域猫活動を行う団体に対し、予算の範囲内で田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金（以下「補助金」という。）を交付することにより、飼い主のいない猫の増加を抑制し、市民の快適な生活環境の保持を図ることを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 飼い主のいない猫 飼い主がなく、市内の地域に生息している猫をいう。
- (2) 不妊去勢手術 獣医師が行う不妊手術又は去勢手術をいう。
- (3) 地域猫活動を行う団体 飼い主のいない猫の不妊去勢手術、餌やり、トイレの設置及び清掃等を実施し、飼い主のいない猫を適切に管理していく活動を目的とした、飼い主のいない猫が生息している地域の住民1人以上を含む3人以上で構成された市内に住所を有する団体（以下「活動団体」という。）をいう。
- (4) 耳カット 不妊去勢手術を実施済みであることが判別できるように猫の片方の耳の先端をV字に切り取る処置をいう。

(補助対象者)

第3条 補助金の交付の対象となる者（以下「補助対象者」という。）は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 市内に住所を有する個人又は活動団体で、営利目的でないもの。
- (2) 市税等の滞納がないもの。
- (3) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）若しくは暴力団員（暴対法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）でないもの及び暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有していないもの。

(補助対象事業)

第4条 補助金の交付の対象となる事業は、補助対象者が、飼い主のいない猫に動物病院において不妊去勢手術を行い、当該猫に耳カットの措置を講じる事業（以下「補助対象事業」という。）とする。

(補助金額)

第5条 補助金の額は、補助対象事業に要した費用の額（その額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。）とする。ただし、不妊手術にあつては、1

頭につき10,000円、去勢手術にあつては、1頭につき5,000円を限度とする。

- 2 前項の補助金の額の算定に当たっては、国、県その他団体から補助金を受ける場合は、当該補助金額を除いた額を補助対象経費とする。

(交付申請)

第6条 補助金の交付を受けようとする補助対象者（以下「申請者」という。）は、手術の実施前に、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付申請書兼誓約書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて、市長に提出しなければならない。また、申請者は、提出時に申請者本人であることを確認することができるものを明示しなければならない。

- (1) 不妊去勢手術を実施しようとする飼い主のいない猫の生息地を示す地図
- (2) 活動団体にあつては団体構成員名簿
- (3) その他市長が必要と認める書類

(交付決定)

第7条 市長は、前条の規定による申請があつたときは、その内容を審査し、適当と認めたときは、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付（不交付）決定通知書（様式第2号）により、申請者に通知するものとする。

(事業内容の変更等)

第8条 申請者が補助金の交付決定通知を受けた後において、補助金交付申請内容を変更する場合又は中止しようとする場合は、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金変更等申請書（様式第3号）に係る書類を添えて市長に提出しなければならない。ただし、交付決定を受けた補助金額に変更がない場合で、軽微な変更をするときは、この限りではない。

- 2 市長は、前項の規定による申請があつたときは、前条の例により変更等の決定をし、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金変更等決定通知書（様式第4号）により、申請者に通知するものとする。

(実績報告)

第9条 申請者は、当該補助事業が完了した日から起算して60日以内又はその年度の3月31日（同日が休日、土曜日又は日曜日に当たるときは、その日より前の日において、その日に最も近い日で、休日、土曜日又は日曜日でない日）のいずれか早い日までに、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金実績報告書（様式第5号）に次の各号に掲げる書類を添えて、市長に提出しなければならない。

- (1) 動物病院が発行する領収書又は領収書の写しで、不妊去勢手術であることが明記されているもの
- (2) 対象猫の耳カット前、カット後の顔がわかる頭部及び体全体のカラー写真

(3) その他市長が必要と認める書類

(補助金額の確定)

第10条 市長は、前条の実績報告書の提出があったときは、その内容を審査する。
また、必要に応じて現地調査を行う。

2 市長は、前項の審査及び現地調査に基づいて交付すべき補助金の額を確定し、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金確定通知書（様式第6号）により申請者に通知するものとする。

(補助金の請求及び交付)

第11条 前条第2項の規定により補助金の確定通知を受けた申請者（以下「交付決定者」という。）は、速やかに田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金請求書（様式第7号）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定による請求があったときは、補助金を交付するものとする。
(交付決定の取消し及び補助金の返還)

第12条 市長は、交付決定者が次の各号のいずれかに該当するときは、補助金の交付決定の全部若しくは一部を取り消し、既に交付した補助金の全部若しくは一部の返還を求めるものとする。

(1) 偽り或其他不正な手段により交付決定を受けたことが明らかになったとき。

(2) その他補助金の交付が著しく不適當であると市長が認めたとき。

2 市長は、前項の規定により交付決定を取り消したとき、又は補助金の返還を求めるときは、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金取消通知書（様式第8号）又は田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金返還通知書（様式第9号）により交付決定者に通知するものとする。

(補助金の経理)

第13条 補助金の交付を受けた者は、補助金に係る経理についてその収支事実を明確にした帳簿及び証拠書類を整備し、かつ、これらの書類を補助金の交付を受けた年度の終了後5年間保存しなければならない。

(その他)

第14条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和6年5月1日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、令和9年3月31日限り、その効力を失う。ただし、第12条及び第13条の規定については、この要綱の失効後もなお効力を有する。

附 則

この要綱は、令和 6 年 6 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 7 年 3 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

様式第 1 号（第 6 条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢費手術費補助金交付申請書兼誓約書

年 月 日

田原市長

殿

申請者 住 所

氏 名

(団体名及び代表者名)

電話番号

裏面誓約事項に誓約の上、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付要綱第 6 条の規定により、下記のとおり申請します。

記

手術を受けさせる猫 ※ 1	番号	性別	毛色	その他特徴	生息場所
	1				田原市
	2				田原市
	3				田原市
補助金 交付申請額	不妊手術		頭×	円＝	円 (A)
	去勢手術		頭×	円＝	円 (B)
	合計 (A) + (B)			円	
飼い主のいない 猫であることの 確認者※ 2	住所				
	氏名				
手術費予定額	電話番号				
	円				

※ 1 手術を受けさせる猫の頭数が 4 頭以上の場合は、別紙へ記入し添付してください。

※ 2 飼い主のいない猫であることの確認者は、猫の生息場所周辺の住民（自治会長等）で、申請者と世帯を別にする方をお願いしてください。

添付書類

- (1) 不妊去勢手術を実施しようとする飼い主のいない猫の生息地を示す地図
- (2) 活動団体にあつては団体構成員名簿
- (3) その他市長が必要と認める書類

※裏面（誓約事項）へ

【市記入欄】

本人確認書類	マイナンバーカード、運転免許証、その他（ ）
--------	------------------------

誓約事項

(下記内容を誓約する場合は、各項目の□にレを記入してください。)

- ☐ 申請者に市税等の滞納はありません。当該認定申請について必要な場合には、田原市が住民基本台帳その他公簿で調査を行うことについて同意します。
- ☐ 手術する猫は、田原市内に生息する飼い主のいない猫であることを確認済みです。
- ☐ 手術する猫は、申請者の責任で捕獲し、動物病院へ持ち込みます。
- ☐ 手術する猫に対して、手術済みであることがわかるように片方の耳先にV字カットを施します。
- ☐ 動物病院の獣医師が手術済みであると認める場合や、その他の理由により手術を行わないこととした場合は、獣医師の決定に従い、要した費用については、申請者が全額を負担します。
- ☐ 手術の実施及び実施後に、住民等のトラブルや問題が生じた場合は、申請者の責任において誠意をもって対応し、問題解決に努めます。

様式第 2 号（第 7 条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付（不交付）決定通知書

第 号
年 月 日

様

田原市長

年 月 日付けで申請のありました田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金については、下記のとおり決定しましたので、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付要綱第 7 条の規定により通知します。

記

- 1 交付します。

補助金の交付決定額 金 円

- 2 交付しません。

理由

様式第3号（第8条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金変更等申請書

年 月 日

田原市長 殿

申請者 住 所
氏 名
(団体名及び代表者名)
電話番号

年 月 日付けで交付決定のありました田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金については、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付要綱第8条第1項の規定により、下記のとおり変更等をしたいので申請します。

記

1 変更等の内容・理由

2 補助金交付申請額(変更後の総額) 金 円

3 添付書類

- (1) 交付決定通知書又は直近の変更等決定通知書の写し
- (2) その他市長が必要と認める書類

様式第 4 号（第 8 条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金変更等決定通知書

第 号
年 月 日

様

田原市長

年 月 日付けで変更等申請のありました田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金については、下記のとおり変更等決定しましたので、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付要綱第 8 条第 2 項の規定により通知します。

記

1 変更等の内容・理由

2 補助金の交付決定額（変更後の総額） 金 円

様式第 5 号（第 9 条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金実績報告書

年 月 日

田原市長 殿

申請者 住 所
氏 名
(団体名及び代表者名)
電話番号

年 月 日付け 第 号にて交付決定のありました田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金の実績につきまして、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付要綱第 9 条の規定により下記により報告します。

記

手術実績	不妊手術	頭×	円＝	円
	去勢手術	頭×	円＝	円

添付資料

- (1) 動物病院が発行する領収書又は領収書の写しで、不妊去勢手術であることが明記されているもの
- (2) 対象猫の耳カット前、カット後の顔がわかる頭部及び体全体のカラー写真
- (3) その他市長が必要と認める書類

様式第 6 号（第 1 0 条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金確定通知書

第 号
年 月 日

様

田原市長

年 月 日付けで実績報告のありました田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金について下記のとおり補助金額を確定しましたので、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付要綱第 1 0 条第 2 項の規定により通知します。

記

- | | | |
|-----------|---|---|
| 1 交付決定通知額 | 金 | 円 |
| 2 交付確定額 | 金 | 円 |

様式第7号（第11条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金請求書

年 月 日

田原市長 殿

申請者 住 所
氏 名
(団体名及び代表者名)
電話番号

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金を下記のとおり請求します。

記

1 請求金額 金 円

2 補助金振込先

金融機関名	
支店名	
預金種別	普 通 ・ 当 座
口座番号	
ふりがな	
口座名義人	

様式第 8 号（第 1 2 条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金取消通知書

第 号
年 月 日

様

田原市長



年 月 日付け 第 号で交付決定した田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金については、下記のとおり取り消しますので、田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付要綱第 1 2 条第 2 項の規定により通知します。

記

1 取り消しの内容

2 取り消しの理由

様式第9号（第12条関係）

田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金返還通知書

第 号
年 月 日

様

田原市長



年 月 日付け 第 号で交付決定した田原市飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金については、速やかに返還してください。

記

1 返還の理由

2 返還金額 金 円